



この笑顔が欲しい。

市内の保育園・認定こども園では保育士を募集しています。

まいづる元気人

Vol.87

子ども一人ひとりに合った接し方で



タンポポこども園
上村 朋香さん

「せんせい、あそび」「こっちもきて」「みてみて」と楽しそうなお子どもの声が聞こえてくる。子ども達一人ひとりに見せる笑顔がとても印象的。自然と触れ合って、自由に。子ども達が自分で考えた遊びを手助けし、その子らしさを大切に保育に取り組む。東舞鶴高校を卒業し、短大へ。そしてタンポポこども園へ就職し2年目になる保育教諭の上村さんに話を伺った。

一人ひとりに個性がある

小学生の頃から保育士になるのが夢だった。子どもが好き、絵を描くのが好きというところから始まった。東舞鶴高校在学中にあった職場体験で同園へ行き、自然の中でのびのびと遊んでいる子ども達を見て「いいな」と感じ、高校卒業時には短大を出て「タンポポこども園に働きたい」と思っていたそう。念願が叶い、同園へ就職。昨年度はクラス副担任として今年度からはクラス担任として子どもと接する。「舞鶴はゆったりしていて、自然もたくさんあるので都会より好きです。タンポポこども園は近くに自然も多く、散歩をするだけでも楽しいです」と地元の良さを語る。

今年度は担任としてひと月の流れや週の予定、一日の流れを考え、試行錯誤の日々が続く。「子ども一人ひとり違って、その子らしさを大切に遊びを考えています。内気な子どももいれば活発な子ども

◆保育士就労へ支援

市内の認可保育園・認定こども園に保育士として就労する人へ支援を行っています(支給条件など制度の詳細は就業相談窓口へ)。3号定員設定園に限る。
【民間の常勤保育士になった人への給付】
 ◆就労奨励金20万円を支給(条件により最大50万円)
 ◆家賃補助制度(最大月5万円×3年間)
【民間保育士の給与改善】
 民間保育士の給与改善のため市独自の賃金上乘せ補助を実施(補助基準額1万2千円)。
【子どものいる保育士への支援】
 市内の認可保育園・認定こども園で就労している保育士の子どもを優先的に入所できるよう配慮します。

【職場体験や見学ができます】
 職場復帰に不安がある人は、実際に職場体験や見学ができます。

◆就業相談窓口へお気軽に相談を

市では、保育士として就労を考えている人の相談や現役保育士からの職場環境の悩みなどの相談に応じ、保育士の就労や離職防止、労働環境改善のため、保育士就業相談窓口を開設しています(詳細は左コードの市ホームページからアクセス可)。

【開設日時】平日9時～17時

【場所】乳幼児教育センター(舞鶴こども園内)

【問い合わせ先】同窓口 ☎68・9510



まずは話だけでも… 保育園・認定こども園 合同就職説明会

舞鶴市・福知山市・綾部市の認可保育園・認定こども園合同就職説明会を実施。料金は無料。服装自由、履歴書不要、入退室自由。申し込みは不要です。オンラインも可。
 ※舞鶴市9園、福知山市4園、綾部市4園

【日時】7月25日(日)13時30分～15時30分(受け付けは13時から)

【場所】西総合会館

【対象】保育園等の保育士等を希望する人(一般求職者、学生)

【その他】新型コロナウイルス感染症対策のためマスクの着用をお願いします。咳や発熱など症状がある人は、入場を控えてください。京都駅～舞鶴間の無料送迎バスもあります。

【問い合わせ先】京都府保育人材マッチング支援センター ☎075・252・6333



もいて、その子にあった保育を大切にしています。先生たちに言われたことを行動に移すのが苦手な子には、次にすることを示した絵カードを作るなど、環境づくりや準備も大事にしています」と優しさがにじむ。また、子どもが家に帰ったときに保護者がしつかり子どもの話を聞けるように、保育の可視化も怠らない。子ども達が園での遊びを通じて育ち、学んでいる姿を写真や文で紹介し、発信している。「褒めてもらったり、たくさん触れ合ったりと乳幼児期の経験は大きくなってから影響するので、私も子ども達と本気で向き合っています」と熱い思いもあふれ出る。

子どものパワーをもらって

保育者として見守りつつも、子ども達と同じ目線で友達のように遊ぶことも大切に行っているという。「保育士としてとても素敵な仕事だと思っています。子ども達はストレートに気持ちをぶつけてくれ、成長も早く分かりやすいです。できなかつたことができるようになると一緒にうれしくなり、挑戦する過程や成長、それだけの良さを保護者に伝えるとまた一緒に喜んでもらえます。そういった気持ちを持てるように頑張っています。子どもから学ぶこともたくさんあって、それぞれに楽しんでいたり、

その子らしさが発揮されていたり、予想を超える発想に出会ったりしたときは感動します。実は子ども達のパワーを私たちがもっているんです。保育士は若く見える人が多いのも、それが理由かも」と笑う。子ども達の明るい笑顔に照らされて、地元へ根付いた保育士もどんどん成長しているようだ。



▲その日にあったことを可視化



▲絵カードで子ども達に次の行動を伝える